

防災クイズ 知っててよかった 回答

第1問 ⑨ 笛

最悪のケース、自分が生き埋めになり脱出できない場合、所在を知らせるため最も重要となります。阪神淡路大震災では、3万5千人の方が生き埋めとなり自分で脱出できない状況に陥ったといわれています。

第2問 C:机の下に隠れる。

震度6～7クラスだと、全く何も出来ません。下手に動いてケガをしないように、机の下などに身を隠して揺れがおさまるのを待ちましょう。

第3問 B:ガソリンスタンド

ガソリンスタンドは以外にも、火にも地震にも強い施設。阪神淡路大震災では、実際に猛烈な火災がガソリンスタンドで焼け止まりになったという例があります。

第4問 A:買い物かごをかぶってうずくまる。

スーパー等の買い物かごは以外にも強度がある。とにかく、頭を守ることが肝心です。

第5問 A:毛布で、体全体をくるんで運ぶ。

脇の下だと力の及ぶ所が狭いため、ヒモもジャンパーも強い力がないと運べない。

第6問 B:そのままにして、救助隊の到着を待つ。

長時間、足や腕などが重い物の下敷きになっていると、体内に毒素が発生する。急に取り除くと、毒素が血液をめぐる心臓停止などを引き起こすことがある。これが、クラッシュシンドロームといわれる症状です。

第7問 C:頭からかぶり、火災の時などに煙を吸わないようにする。

空気を入れてかぶると2～3分呼吸できます。煙を2呼吸程吸うと意識不明でその場に倒れてしまうことがあります。

第8問 C:高齢者・子供を真ん中に、縦に一列になってゆっくり歩く。

道路の端は、側溝・マンホールの蓋が外れているなど危険。先頭の人が、安全を長い棒などで確認しながら着実に前に進む。元気な人が、高齢者や子供を背負ったり、前後の人をロープで結んで避難する。

第9問 C:すぐに、高台や高いビルに避難する。

津波は引き波無しでおこることも、地震発生から2～3分で襲ってくることもあります。海岸で揺れを感じたら、すぐに高い所に避難しましょう。

第10問 A:瓦屋根であり、屋根が重いから地震に強い。

瓦屋根で屋根の重い住宅は、台風には強いが重心が高いため地震に弱い。1981年建築基準法の改正により、新耐震基準が制定された。これにより、地震に対する強度が向上した。